



2019年2月号 第138

# ほほえみ通信



第138号 (H31. 2. 1発行)  
託児施設『シルバーほほえみ』  
筑紫野市岡田 3-11-1  
ほほえみタウンC棟  
(公社)筑紫野市シルバー人材センター  
Tel : 092-919-7755  
<http://www.chikushino.or.jp>



## ≪ 節分 ≫



立春前の節分は大切な節目の日。今でいう大晦日にあたるので、新年に福を呼ぶために、悪いことを起こす邪気をはらう様々な行事が行われるようになり、やがて、節分といえはこの日をさすようになりました。では、節分に鬼をやっつけるのはなぜでしょう？それは、災害や病気など目に見えないおそろしい出来事は鬼のしわざであり、特に新しい年や季節の変わり目に鬼がやってきやすいと考えられていたため、節分に鬼退治をするようになったからです。姿が見えないから怖い、よくわからないからいやだ…そんなものですね。「鬼は外」と叫びながら、敬遠している物をよく見えるところへ開放してやる。そうすれば、それが福になって返ってくるのかもしれないね。



## 「託児施設シルバーほほえみ」をご利用の皆様へ



### 【 インフルエンザ・ノロウイルス・ロタウイルスが、流行しています 】

「託児施設シルバーほほえみ」では、集団感染予防の取り組みを行っています。

託児前は必ず、ご家庭で検温を行いお預けください。

なお、発熱（37.5度以上）等の風邪症状がある時や、嘔吐・便の回数や状態が日頃と違う時には、入室・お預かりができません。

お預かり中、お子様に変化がみられた時は、ご連絡してお迎えをお願いすることもあります。また、投薬・軟膏塗布はできません。ご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

## ～ 感染症予防の取り組み ～

託児施設シルバーほほえみでは感染症予防の取り組みとして、食前・おやつ前の手指消毒を行っています。子どもたちの手のひらに消毒液を一吹きかけ、子どもたちと「ゴシゴシ・ゴシゴシ♪♪」と言いながら手をこすり合わせています。消毒液は揮発性が高く安全性の高い物を使用しています。



## 「託児施設シルバーほほえみ」会員からのメッセージ

永吉 美佐子（会員）

近隣の方からの紹介でシルバーの会員になり、あっという間に10年が過ぎました。とにかく子どもと接するのが大好きで楽しい！だから今に至っているのだと思っています。

「沢山の出会いと出来事が、今の自分の糧になっています。」  
料理をするのも好きです。特に煮物が得意です。



## 「託児施設シルバーほほえみ」会員からのメッセージ

牛島 壽美子（会員）

今年元号が変わる年。

子育てにたずさわって早10年、子ども達の仕草や成長、行動に癒やされながら、楽しくもあり、反面、命を預かる怖さもあり、目配り、気配り思いやりはもちろんの事、怪我をさせないように、今日は子どもたちが楽しく満足して「ほほえみ」で過ごされたかな？と、自問自答しながらの責任のある就業ですが「ほほえみ」大好きなのは何でだろうと思うと、それは仲間が同じ目的を持って就業しているので就業していて楽しい事でした。会員同志が知恵を出し合って作品を作りあげていく、シルバー祭り、親子でコンサート、壁面製作等楽しいイベントが毎回出来たことも何よりでした。今年国の子育て支援対策も変化の年、これからの「ほほえみ」も新人さんたちを迎え、前向きに変わって行く事でしょう。新しい元号の年が楽しみです。

